



青き楓

島高だより
平成22年4月号

（通巻第49号）
長崎県立島原高等学校
編集：情報図書部

校長室から

「世界はとてつもなく広いぜよ」



校長 辰田幸敏

今年は「島高」にとって、創立110周年記念年にあたる。先月は合唱部の定期演奏会をオープニング公演と位置づけて開催し、会場は立ち見が出るほど大盛況であった。9月は青楓祭（記念文化祭＋記念体育祭）、10月には記念式典と記念演奏会、祝賀会（同窓会懇親会と合同）等の記念事業を計画している。学校、同窓会、PTAが一体となり、「チーム・島高」として大成功に導きたい。特に、同窓会には今後いろいろと協力をお願いすることになると思う。（その折はよろしくお願いします！）

さて、長崎市の風頭公園には羽織はかまにブーツを履き、腕組みをして長崎港のかなたを見渡す龍馬像が建っている。大河ドラマ『龍馬伝』ブームにのり、私も春休みに訪ねた。そこに立つと、司馬遼太郎さんの『竜馬がゆく』の次の一節を思い出す。「若者よ、日本だけ見て物事を考えるな。世界はとてつもなく広いぜよ」。

私はこの数か月「＜21世紀の旗手＞とはどうあるべきか」を考えてきた。島高生が将来「旗手」となるには、龍馬と同じように幅広い観点から物事を見て考え、それを相手に伝達・説明する力と行動力が求められていると思う。卒業式の式辞で言ったように（既成概念や制約にとらわれない）独創的な発想と積極果敢な挑戦も必要だろう。また、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を磨くことも求められる。このため、今年度は学級や学年等でのLHR活動の充実を力を入れて取り組みたいと考えている。

最後に、22年度のキーワードは＜行動（実践）すれば、たくさんの答えが用意されている＞である。スランプに陥った時、何かに迷い込んだ時、困難にぶつかった時など立ち止まってしまわず、一歩前に踏み出す勇気をもってほしい。きっと道は拓ける。

新年度も817名の島高生一人ひとりが島高劇場の主演として、様々なドラマを演じてくれることを大いに期待している。



主な部活動実績

〇剣道部

平成22年度長崎県高等学校剣道選手権大会

男子団体 優勝

男子最優秀選手 小野原 巧朗

男子優秀選手 那須 賢将

女子団体 2位

女子優秀選手 小嶺 華

魁星旗争奪全国高校勝抜剣道大会

男子勝抜賞 那須 賢将

女子敢闘賞 馬場 亜侑美

松嶋 祐希

増田 雅



〇レスリング部

第53回全国高等学校選抜レスリング大会

50kg級 第3位 伊藤 優

平成22年度 ジュニアクイーンズカップ

レスリング選手権大会 ジュニアの部

55kg級 第3位 永石 美智

〇弓道部

長崎県高等学校弓道選手権大会

男子団体 優勝

第19回KTN杯争奪長崎県弓道大会

高校男子個人 2位 太田 真也

島高生としての第一歩

1学年主任 吉田英雄



入学式の様子

65回生みなさん、入学おめでとうございます。期待と不安を胸に新しい生活がスタートしたと思います。著しい環境の変化に戸惑うことが多いかもしれませんが、高校3年間で、新しい自分を発見し、様々なことにチャレンジして、大きく成長してくれることを願っています。新入生（268名）全員が、進級そして卒業することが学年団の最大の目標です。

今年も、真の島高生になるための第1歩として、恒例の雲仙合宿研修が実施されました。寒さなどの影響もあり、若干の体調不良者がいましたが、全日程を全ての生徒で活動できたことが何よりでした。集団行動・登山・クラス活動・クラス対抗コンクール（集団行動・校歌等）を通して、充実した4日間を過ごすことができたのではないのでしょうか？少しでも成長したお子様の姿が、保護者の皆様の目にもまぶしく映ったことと思います。

65回生の生徒諸君が、充実した学校生活を送れるように、学年団一致協力して指導していきたく思います。充実した生活を送るためには、先ず休まず登校できる体調管理が必要です。基本的生活習慣の第1歩は「早起き」と「朝食」です。保護者の皆様のご理解・ご指導・ご協力の程、よろしくお願いいたします。



集団行動

登山

歓迎遠足



4月27日（火） 歓迎遠足を実施しました！

朝からあいにくの雨で、実施を見合わせ授業が始まりましたが、生徒の願いが通じたのか、次第に雨が上がり晴れ間が！授業を2校時までで切り上げ、島原市総合運動公園へ向け出発。残念ながら毎年恒例のクラス対抗綱引きはできませんでしたが、生徒・職員のパフォーマンスで盛り上がり、新しい仲間と楽しい時間が過ごせました。

全校生徒が心から楽しむ様子を思い描きながら、レクリエーションが盛り上がり、楽しい時間を過ごすことができました。この遠足を機に、クラスの結束がより深まってくれればと思います。

生徒会常任委員 坂田祐己



管弦楽部

部長 中田朱音

私たち管弦楽部は、4月2日（金）春陽保育園で演奏会を開きました。企画から保育園への連絡まで自分たちで行い、曲目も『小さな世界』や『崖の上のポニョ』など園児向けの曲を演奏しました。子供たちや先生など多くの人に楽しんでいただき、これからもこのような地域に貢献できる活動に取り組んでいきたいと思っています。



サッカー部・ソフトテニス部

ボランティア活動紹介



茶道部

部長 松本也実

3/28（日）にお城祭の一環として、武家屋敷でのお茶会を担当し、3年生全員がお点前を披露しました。

3/31・4/1

には、デイサービス

センター島原でお茶

会を開き、お年寄り

の方々にとっても喜ん

でいただきました。



お城祭りでのお茶会

校内や学校周辺の清掃活動を毎朝行っています。

平成22年度入試結果・合格状況

進路指導部主任 祝 利久

卒業生数 276名（男子147名 女子129名） ※過年度卒は把握分のみ

	21年度卒	過年度卒	合計
国立大学	112	5	117
公立大学	20		20
国公立大学計	132	5	137
大学校	8		8
私立大学	178	10	188
短期大学	12		12
医療系専門学校	22		22
各種専門学校	21		21
公務員	4		4
自衛隊	10		10
一般就職・自営			0

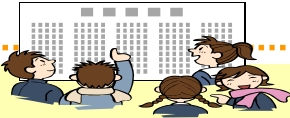
【進路決定先数】

国立大学101名 公立大学18名 私立大学91名 準大学6名 短期大学8名
医療系専門学校14名 各種専門学校22名 公務員・自衛隊・就職5名



【短評】今年度は在籍276名中、センター試験に258名が出願し（近年、センター試験出願率は平均して95%程度）、国公立大学の実合格者数は131名であった。難関である京都大学に1名、大阪大学に5名（県内1位）、九州大学に10名が合格。旧帝国大学合格者は17名で、このレベルの大学における合格率は実に89%であった。中でも、県内現役生ではなかなか合格できない九州大学医学部医学科に8年振りに合格した。国立大学医歯薬学部4名が合格した。高校3年間の実績や努力の成果を利用したAO入試や推薦入試の合格者は、国公立大学で22名であった。また、早稲田大、国際基督教大、明治大、中央大など難関私立大学にも多くの生徒が合格するなど、一人一人の進路実現において「62回生の輝き」を示してくれた。

県高総体での「優勝旗5本」獲得ばかりか、全国区での各部の活躍が目立った62回生であったが、部活動と学習の両立を図りながら、最後まであきらめず頑張った生徒が多かった。休日登校やセンター試験後の夜間学習会にも多くの生徒が参加して、お互いに励まし合いながら学校の授業を重視して学習に取り組んだ。また、生徒の素直さが学力の伸長につながった。このような生徒の取り組みにより、本校生徒の伸び率は、学力のみならず、あらゆる面で多方面から大きな評価を頂いている。



【現役生の主な合格校】

＜国公立大学＞

京都大学1名 大阪大学5名 九州大学10名（医学科1名） 北海道大学1名 筑波大学2名
広島大学7名 熊本大学17名 長崎大学20名 九州工業大学2名 福岡教育大学7名
佐賀大学8名（医学科1名） 大分大学3名 鹿児島大学4名 岡山大学1名 山口大学7名
長崎県立大学5名 国立大学医歯薬学部4名

＜私立大学＞

早稲田大学1名 国際基督教大学1名 明治大学2名 中央大学5名 法政大学4名
津田塾大学1名 青山学院大学1名 東京女子大学2名 同志社大学1名 立命館大学6名
関西大学1名 西南学院大学9名 福岡大学8名 中村学園大学4名

【過年度卒の合格校】 金沢大学医学部医学科 自治医科大学 早稲田大学 等

新・転任の先生方の紹介



今年は新たに15名の先生方をお迎えしました。先生方にお願ひしたアンケートの中から、①教科、②趣味・特技、③モットー及び自己PRを一部だけ紹介します。

- 鶴田 勝也 （つるた かつや）教頭
①理科 ②岩石採集・園芸 ③芯が強い。心も体も正直者です。
- 浦 明美 （うら あけみ）教頭
①英語 ②旅行の計画を立てること ③地理的な方向感覚が欠如気味です。
- 田中 良太 （たなか りょうた）
①国語 ②カラオケ・剣道・囲碁(素人) ③単身赴任中です。
- 池田 裕三子 （いけだ ゆみこ）
①英語 ②読書 ③強運の持ち主です。島原高校OGです。
- 酒井 太一 （さかい たいち）
①理科(生物) ②磯遊び(海岸・岩場があると生き物を探します) ③冷静沈着
- 林田 文香 （はやしだ ふみか）
①英語 ②映画を見ること ③早く島原高校に慣れて頑張りたい。
- 増田 裕和 （ますだ ひろかず）
①数学 ②バレーボール ③島原高校は妻の出身校で、教え子もいます。
- 羽山 篤史 （はやま あつし）
①数学 ②陸上(長距離) ③諫早高校陸上部出身です。
- 岩元 一章 （いわもと かずあき）
①体育 ②スポーツ全般 ③専門は陸上競技短距離で、現在も現役です。
- 岩永 聡子 （いわなが さとこ）
①国語 ②ドライブ・ピアノを弾くこと ③気持ちを新たに、ゼロからスタートします。
- 松本 優一 （まつもと ゆういち）
①理科(物理) ②散歩、ランニング、遠投 ③体力仕事が得意です。
- 浦部 亜紀 （うらべ あき）
①事務 ②映画鑑賞、料理 ③諫早出身。島原に来て8年目です。
- 松崎 奈穂 （まつざき なほ）
①事務 ②水泳、登山 ③島高45回生です。
- 吉田 将志 （よしだ まさし）
①スポーツ専門員(剣道) ②音楽、映画、読書、運動 ③島高剣道部OBです。
- 馬場 祐太郎 （ばば ゆうたろう）
①スポーツ専門員(レスリング) ②レスリング ③島高レスリング部OBです。



新任式の様子

5月の主な行事予定

- 5日（水）3年対外模試（希望者）
- 6日（木）生徒評議員会
- 7日（金）PTA評議員会・専門委員会
3年公務員模試
- 11日（火）代休（15日（土）分）
- 12日（水）中間考査1日目
- 13日（木）中間考査2日目
- 15日（土）PTA総会
- 18日（火）生徒総会
- 19日（水）防災避難訓練
- 21日（金）東大金曜講座④
- 24日（月）～短縮授業（28日まで）
- 25日（火）応援練習（26日まで）
- 28日（金）東大金曜講座⑤
- 31日（月）早朝補習休止（6月8日まで）

